

## 平成30年度 社会教育委員会（第4回）議事要旨

### ◇日 時

平成30年11月5日(月)午後7時～9時

### ◇会 場

生涯学習センター 1階 団体活動室

### ◇出席者

【委員】 櫻井委員、小杉委員、大西委員、小田委員、横山委員、大島委員、望月委員、大庭（操）委員、森岡委員、大庭（敏）副委員長、土屋委員長、高橋委員

【事務局】 高橋社会教育係長

### ◇会議次第

#### 1. 開 会

#### 2. 委員長あいさつ

#### 3. 報告事項

①各種委員会の報告等

②平成30年度第2回東部社会教育関係者等研修会について

③第49回関東甲信越静社会教育研究大会長野大会（11/15・16）参加について

④その他

#### 4. 協議事項

裾野市の未来につながる地域づくりについて

① 地域コーディネーターの必要性と在り方について

ア. 地域コーディネーターにどんなことをしてほしいか？

イ. どんな組織にすれば、活動（活躍）しやすいか？立場はどのようにしたらよいか？

ウ. 提言書のまとめ方（どういう提言書にしたら市が動きたくなるか？）

#### 5. そ の 他

・第5回会議の日程について

#### 6. 閉 会

## ◇審査経過

主な内容は次のとおり。(○は委員の発言)

### 1. 開 会

水口委員は所用のため欠席

### 2. 委員長あいさつ 土屋委員長

あつという間に12月になってしまいました。次回の1月の社会教育委員会の次は3月なので、答申書の作成を1月から始めます。皆さん、協力をお願いします。

12月8日には「市民活動の集い」を開催します。主催が社会教育委員会と市民協働によるまちづくり推進協議会となっているので、皆さん、出席をお願いします。

### 3. 報告事項

#### ①各種委員会の報告等

特になし

#### ②平成30年度第2回東部社会教育関係者等研修会について

11月14日に東伊豆町で開催。

参加予定・・・大西委員、横山委員、大庭（敏）副委員長、高橋委員、社会教育関係団体の方、生涯学習課 高橋 の6名

#### ③第49回関東甲信越静社会教育研究大会長野大会（11/15・16）参加について

11月15・16日に長野県長野市で開催。参加予定者は以下のとおり。

小田委員・・・第3分科会

大島委員・・・第2分科会

森岡委員・・・第5分科会

土屋委員長・・・第5分科会

生涯学習課 高橋・・・第1分科会

分科会の報告については、次回（第5回）に発表。

#### ④その他

12月15日に青少年育成市民会議主催で講演会を予定。今年度はテレビ静岡の「テレビ寺子屋」の公開収録を行うので、可能であれば参加いただきたい。

### 4. 協議事項

裾野市の未来につながる地域づくりについて

#### ① 地域コーディネーターの必要性和在り方について

3グループに分かれ、グループワーク

第1・・・櫻井委員、大西委員、大庭副委員長、横山委員

第2・・・小田委員、大庭（操）委員、小杉委員、森岡委員

第3・・・高橋委員、大島委員、望月委員

ア. 地域コーディネーターにどんなことをしてほしいか？

- 学校と地域をつなげる
  - 老人会と学校をつなげる
  - 地域の行事で活躍
  - 団体をつなげる
  - 地域と行政をつなげる
  - 人材発掘
  - イベントのリーダー
  - 情報提供（情報収集）
  - 課題の洗い出し
- } 活躍の場

イ. どんな組織にすれば、活動（活躍）しやすいか？立場はどのようにしたらよいか？

- スクールコーディネーターと同じエリア
- 支所を活用・・・支所ごとに2～3人
- 区長会へのアドバイザー的位置づけ（力を持つ）
- 兼務とかではなく専属的な立場（時間に余裕がある）
- 市の準職員の立場（財源も確保）
- 立場をはっきりさせ、権限を持つ（例えば民生委員のような立場）
- 地区の名簿にも名をつらねるような立場

ウ. 提言書のまとめ方（どういふ提言書にしたら市が動きたくなるか？）

- 前段に文科省の方向性（考え方）を載せる
- 有効に機能している実例を載せる
- 財源の確保（補助金等の利用）
- 実現のためのステップ
- 区長の手助けになる（区長会を支援する）
- 地域コーディネーターの必要性 → まちの魅力を高める

5. その他

- ・第5回会議の日程について

次回開催日： 1月 8日（火） 19：00～ 生涯学習センター 1階 団体活動室

6. 閉 会 大庭（敏）副委員長より